

# 開発許可申請（一般）

提出部数：2部

No.	添付書類	29条	43条
1	開発行為許可申請書		
2	委任状	代理を行う範囲を記載する(本人が申請の場合は不要)	
3	理由書	特に必要な場合	
4	公共施設の管理に関する協議書 (32条協議) → <u>開発許可申請前に協議すること</u>	新たに公共施設を設置する場合 不調の場合協議過程を記した書類を添付	×
5	公共施設の管理に関する同意書 (32条同意) → <u>申請前に同意を得ること</u>	開発行為の計画に関係がある公共施設の管理者の同意書	×
6	設計説明書	自己居住用を除く	×
7	土地・建物の全部事項証明書	申請時以前6ヶ月以内のもの	
8	土地権利者・工作物権利者の同意書	所有権・抵当権・借地権等	×
9	印鑑証明書	8に押印のもの（申請時以前3ヶ月以内のもの）	×
10	農用地除外証明書	地目が農地の場合	×
11	資金計画書	収支計画、年度別資金計画書	* 1
	残高証明書	自己資金で事業を行う場合	* 1
	融資証明書	融資を受けて事業を行う場合	* 1
12	申請者の業務経歴書		* 1
13	前年度の申請者の納税証明書	法人の場合は法人税、個人の場合は所得税	* 1
14	工事施行者の建設機械目録、技術者名簿及び工事経歴書		* 1
15	設計者の資格に関する書類	開発区域が1ha以上の場合 卒業証明書又は資格証明書の写し	×
16	申請地現況写真	2方向以上(区域朱書、撮影方向明示)	
17	開発区域位置図	都市計画図に申請地を朱書き(1/50,000以上)	
18	開発区域区域図(案内図)	地形図等の写しに朱書き(1/2,500以上)	
19	公図の写し	隣接地の地番・地目を記入	
20	現況図・求積図	<u>現況図</u> に現況の高低差を記入し、面積計算書を付ける(区域は朱書き)	
21	土地利用計画図・造成計画平面図・ 排水施設計画平面図・ 給水施設計画平面図・(配置図)	道水路の位置(道路は幅員・種別も) 造成の計画高さ 崖・擁壁の位置・種別 給水・排水(雨水・污水)施設の位置・種別 (雨水は青色、污水は紫色とする) 予定建築物の位置・用途	
22	道路横断面図	新設道路を入れる場合	×
23	構造図	雨水計算を要する場合(トレンチ・柵等) 構造計算を要する場合(義務擁壁) 污水最終柵	
24	計画縦断面図	道路、排水施設、測定距離は20m	×
25	造成計画断面図・崖断面図	崖、盛土、切土等がなければ不要だが、 土地利用計画図にその旨を明示すること	×
26	計算書	擁壁構造(義務擁壁の場合) 雨水流出抑制施設 污水(帰属を受けない場合等)	
27	放流許可書・占用許可書等	水路放流・占用等が必要になる場合	
28	その他町長が必要と認める書類 ※2	工事計画書(特に土木計画)等	

※1 自己居住用又は1ha未満の自己業務用の開発行為については、必要ない。

※2 法第34条各号については、別途書類を要する。

- 注1) 非自己用の分譲の場合は、宅地建物取引業者免許証の写し等を添付すること。  
 注2) 大規模な開発の場合は、平面図関係を縮尺1/2,000以上にすることができる。  
 注3) 自己の居住用のときは、給水施設計画平面図を除く。  
 注4) 区域は朱書き、公園等は緑色、切土は黄色、盛土は茶色とする。  
 注5) 設計図には、作成者名を記入すること。